

広 報 く に み

# KUNIMI

9

2022

No. 590

## Contents

- 02 … くにみ骨折予防教室開催
- 04 … 第25回義経まつり開催
- 07 … 市町村対抗野球国見町チーム紹介
- 10 … まちのわだい ほか

## Cover

今月の表紙は、国見町希望の光プロジェクト2022です。町内のどこからでも見られるよう、町内3か所から同時に打ち上げられた花火。コロナの1日も早い収束を——そんな願いが込められた大輪の花火が、町の夜空を美しく彩りました。

始まります!!

# 寝たきりにならないための **くにみ骨折** 予防教室

国見町では「骨折」を治療している高齢者が多いのを知っていますか？

町内 65 歳以上の女性  
入院費用総額  
**1位 骨折**  
(約 5,500 万円)

町内 65 歳以上の人  
年間医療費額 (外来・入院)  
1位 心疾患  
2位 腎不全  
**3位 骨折**

特に…

**POINT!**  
国見町は「骨折」を理由に、  
介護保険を申請する人が多い!!

**POINT!**  
国見町の「骨折」の割合は、  
他市町村に比べて高い!!

## 骨折の原因は？

主な原因は「骨粗鬆症」です。  
骨粗鬆症は加齢や閉経（女性ホルモン欠乏）により起きると知られていますが、塩分の過剰摂取などの生活習慣が原因で起こるとも言われています。

令和4年度の総合検診で骨粗鬆症の要指導・要精検者のうち92.4%の人が、食塩を過剰摂取していることが分かりました。

塩分はカルシウムを尿中へ排出し、骨量を減少させる作用があります。男女問わず「減塩」が大切です！

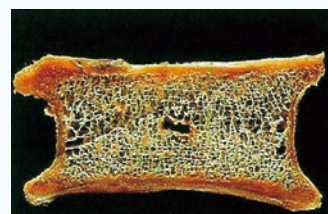


長寿介護係 保健師  
宍戸 美穂さん

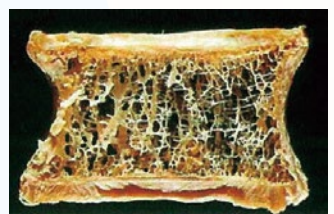
## 骨粗鬆症ってどんな病気？

自覚症状はほとんどありませんが、骨強度が低下して骨がもろくなることで、骨折しやすくなる病気です。軽い転倒で骨折したり、ひどい場合はくしゃみをしただけでも骨折することがあります。

【正常な背骨の断面】

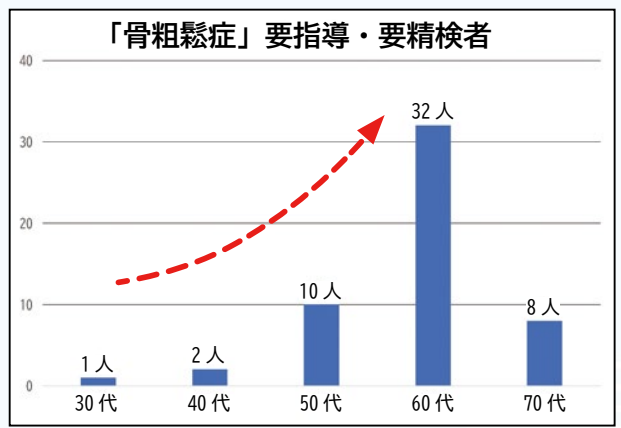


【もろくなった背骨の断面】



(資料:浜松医科大学整形外科 井上哲郎教授)

## 令和4年度の総合検診結果



骨粗鬆症検診対象者…年度末までに40・45・50・55・60・65・70歳の女性。  
受診者…87人 ※うち要指導・要精検者…53人(60.7%)  
⇒50代前後の閉経に伴い、60代の骨密度が急速に低下しています。

## 若いうちからコツコツ骨粗鬆症予防!

### 【食事ですり取りたい栄養素!】

魚やキノコ類に含まれるビタミンDとカルシウムと一緒に摂ると、カルシウムが吸収されやすくなります。  
納豆や緑黄色野菜に含まれるビタミンKはカルシウムの骨への沈着を促したり、カルシウムの排出を防ぎます。

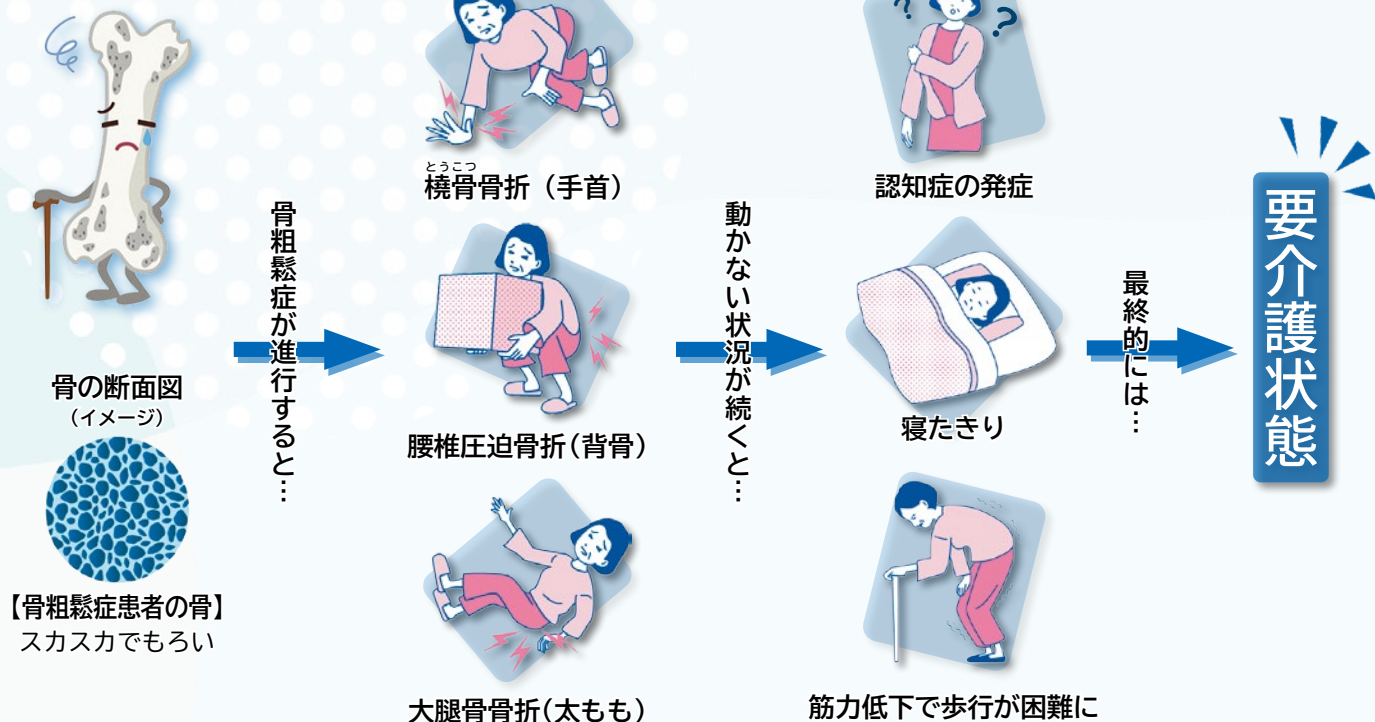
### 【運動で骨を丈夫に!】

骨は負荷がかかると強くなる性質があります。階段の上り下りやウォーキング、スクワットがおすすめです。

### 【適度な日光浴が骨にいい!】

ビタミンDは日光に当たることによって、体内で作られます。1日15分程度でも日に当たることを意識しましょう。





骨折すると動かない状態が続く、寝たきりや認知症になる危険が高まります。そこから介護が必要な状況になることも少なくありません。寝たきりにならないために、早期から自分の骨密度をチェックし、骨粗鬆症を予防していくことが大切です。スタートは年齢が若いほど効果的です。

### 「くにみ骨折予防教室」の講師から――

骨粗鬆症の方は大腿骨近位部骨折(※1)や腰椎圧迫骨折(※2)を起こす確率が高く、生活に支障をきたしたり、死亡することも少なくありません。

そこで、公立藤田総合病院では令和4年5月から骨粗鬆症対策チームを立ち上げました。当院に大腿骨近位部骨折で入院された患者さんが対象で、入院中から多職種で関わり、治療をしていくことで二次骨折(次の骨折)を防ぐこと、生活の質を保つことが目的です。

今回、国見町では自分の骨密度を知り、骨折しない体を作るためにはどうしたらよいかを考える「くにみ骨折予防教室」が開催されます。私からは骨粗鬆症予防の食事についてお話をさせていただきます。興味のある方はぜひ、参加していただけたらと思います。

※1 脚の付け根付近の骨折 ※2 腰椎(背骨)に外から圧力が加かって起きる骨折



公立藤田病院 管理栄養士  
寺島 梢さん

### 骨折の早期予防のため、「くにみ骨折予防教室」を開催します！

骨密度の測定や10年後の骨折リスクを測定します！

#### ■日時・場所

地区	日時	場所
藤田・小坂地区	10月20日(日) 14:00～15:30	観月台文化センター 大研修室
森江野地区	10月27日(日) 14:00～15:30	森江野町民センター 和室
大枝・大木戸地区	11月2日(日) 14:00～15:30	東部高齢者等活性化センター 和室

#### ■対象者

町内在住の65歳以上の方

#### ■講師

公立藤田総合病院 管理栄養士(骨粗鬆症マネージャー) 寺島梢さん、町保健師

#### ■申し込み方法

福祉課長寿介護係へ電話予約 ☎ 585-2125

#### ■定員

各回15人まで(参加無料)

# 義経まつり

2022 くにみの日

9.23 FRI



「義経」宗形颯斗

福島美少女図鑑所属のメンズモデル。福島県須賀川市出身。KFB 福島放送「シェア！」イケめしコーナー担当



「静御前」会田 凜

福島美少女図鑑所属、現役高校生。福島県田村市出身。ランコレ2016 関東モデル部門グランプリ。郡山駅前モルティ (TVCM) 出演

くにみの日の9月23日(金)に、3年ぶりとなる第25回義経まつりが開催。

今年は義経役と静御前役に「ふくしま美少女図鑑」所属の宗形颯斗さんと会田凜さんを迎え、勇壮な武者行列が繰り広げられます。

会場の藤田商店街には、「藤田宿グルメ街道」として約40の露店が並び、県内外の絶品グルメが大集合！ぜひ、ご来場ください。



▲町商工会青年部の皆さんによるフラッグ設置作業の様子

生まれ変わった義経まつりが楽しみです——

国見町商工会青年部 部長  
渡邊 匡紘さん



令和2年・令和3年と新型コロナウイルス感染症の拡大の影響によって中止を余儀なくされ、3年ぶりに開催される義経まつり。

国見町商工会では青年部をはじめ、役職員・女性部・青年部OB会など、会を構成する組織・人員が総出で実行委員会メンバーに入っているほか、町内の各団体の皆さまとも一致団結して開催に向けての準備を進めています。

コロナ禍という「時代の変化」に合わせて生まれ変わった義経まつりがどのように開催されるのか、実行委員会メンバーの1人である私も楽しみにしています。

9月23日はぜひ会場におこしください。皆さまの来場をお待ちしています！

# ケリー先生よろしくお祈いします

— 新しいALTの先生が着任しました—

新しい英語指導助手として、ケリー・コックス先生が着任しました。先生はアメリカのカリフォルニア州出身。大学では日本語と国際関係学を学び、簡単な日常会話なら日本語で話すことができます。

ケリー先生から皆さんへのメッセージを紹介します。



▲授業を行うケリー先生（県北中学校1年生の授業）



COX・KELLY・ELIZABETH（ケリー・コックス）さん

皆さん、はじめまして。私はケリー・コックスと申します。アメリカのカリフォルニア州から来ました。23歳です。大学で国際関係と日本語を勉強して、今年の6月に卒業しました。初めて日本に来たのは2018年で、その時からまた日本に来たいと思っていました。日本の食べ物、歴史、文化に興味があります。日本に住んでいる間に、いろいろな面白い場所に行きたいし、日本について学びたいです。

2016年から2019年まで、カリフォルニア大学バークレーで東北地方から来た学生のサマリーダーシップキャンプで働いていた縁から、福島県に来ることができて良かったです。国見町は自然がとてもきれいだし、人もやさしいから、とてもいい所だと思います。

これから日本語を練習して、ALTとして頑張ります。皆さんと仲良くしたいので、私を見たらぜひ「こんにちは」と言ってください。日本語をまだ勉強しているので、間違えるかもしれません。その時は教えてください。よろしくお祈いします。

第1回

ハル通信

Halunews



◀当日の様子はコチラから



## 「まちと出会う～リノベーション編～」プロジェクトを実施しました

7月31日(日)、Co-LearningSpace アカリの一部を子どもたちと協力してリノベーションをするプロジェクトを実施しました。放課後塾ハルに通う26人の小中学生と20人の保護者が参加しました。

今回は、アカリを運営している上神田健太さんと一緒に、塾のエントランスの階段の外壁をリノベーションしました。古材を利用して、自然由来の塗料で色づけ作業を協力しながら進めました。

作業中、生徒が上神田さんに仕事について質問を投げかけている場面もあり、地域で活躍する大人と子どもの出会いの中で、そんな会話が生まれていたことがとても印象的でした。

これからも、放課後塾ハルでは子どもたちがまちの中に出てさまざまな活動に参加できる機会をつくっていきます！



# 夜空を彩る大輪の花

## 国見町希望の光プロジェクト 2022

町内3か所から同時に打ち上げられた花火



▲花火を楽しむ子どもたち



▲道の駅から見上げた花火

「国見町希望の光プロジェクト2022」が8月6日に行われ、色鮮やかな大輪の花火が夏の夜空を彩りました。  
今年で3回目となるこのプロジェクトは、新型コロナウイルス感染症の影響で、外出に自由や不安を感じている皆さんに「素敵な夏の思い出」を作ってもらうため、国見夏まつり実行委員会（事務局・町商工会）が企画。町内のどこからでも同じ花火が見られるよう、打上げ花火を町内3か所から同時に打ち上げました。

また、打ち上げ場所を非公開とすることで「三密」を防止し、自宅や自宅近くから家族や大切な人と一緒に楽しんでもらえるよう、工夫しました。  
終わりが見えないコロナ禍のなか、1日も早い収束と穏やかな日常を——そんな願いが込められた大輪の花火が、重く息苦しい雰囲気吹き飛ばし、皆さんが素敵な夏のひとときを過ごしました。



川内地区から撮影した花火

▼商工会商業部・女性部・青年部による配達作業



今年も町内事業者のオードブルやお刺身盛りなどの注文・配達を行いました。  
おうち時間のお供に



▲「お HANABI セット」を受け取った購入者

### Interview —国見夏まつり実行委員長—

長期化する新型コロナウイルス感染症の拡大、第7波の到来や強力な変異株の出現により、今年度も「三密」を避け、感染予防を図った事業として昨年に引き続き『国見町希望の光プロジェクト2022』を企画・開催しました。



遠藤 和則さん

「コロナ早期収束祈願」という願いを乗せた花火を、町内複数箇所から同時に国見町の夜空に打ち上げました。町民みんなで同じ花火を見上げることで、共通の「夏の思い出」としていただけたなら幸いです。

コロナ禍での苦境にありながらも、協賛いただいた町内外の企業・事業主の皆さま、感染リスクがある中、準備・運営に協力いただいた関係機関の皆さまに感謝いたします。

# 練習の成果を発揮し目指せベスト8!!

— 市町村対抗福島県軟式野球大会 国見町チーム紹介 —



チーム一丸となって勝利を掴み取ります!!



福島県内の市町村間の交流や軟式野球のレベル向上を目的とした「第16回市町村対抗福島県軟式野球大会」が、9月10日に開幕します。

今年のチームは昨年に引き続き、安藤雅規監督のもと、主に20代の若い選手で編成されています。新メンバーも加入し、これまでの経験と新戦力の融合による新たなチーム作りを目指し、練習に取り組んでいます。

国見町チームの初戦は9月19日に「牡丹台野球場」(須賀川市)でいわき市と下郷町の勝者と対戦します。みんなで国見町チームを応援しましょう!!

## 出場選手

背番号	位置	氏名	背番号	位置	氏名
	代表	佐久間裕明	5	内野手	服部 琢弥
30	監督	安藤 雅規	6	内野手	菅野 歩夢
10	主将	松浦 昭太	16	内野手	鈴木 俊大
1	投手	齋藤 奨	23	内野手	高橋 敦也
11	投手	佐藤 克彦	28	内野手	佐藤 哲也
17	投手	齋藤 翔	29	内野手	川名 敦
18	投手	高橋 薫	8	外野手	高野 陽呂
19	投手	佐藤 玲温	13	外野手	中木 秀悟
2	捕手	佐藤 健郎	15	外野手	阿部 仁洋
21	捕手	滝澤 瑞希	20	外野手	村上 正幸
22	捕手	佐藤 空大	24	外野手	本田 直也
26	捕手	熊坂 瑛都	25	外野手	大竹 由樹
3	内野手	佐藤 大雅	27	外野手	鈴木 雅也
4	内野手	安藤 祥都			

## 国見町チーム主将

松浦 昭太さん



今年の国見町は新戦力選手が加入し、若手主力のチームです。

投手を中心とした、守りと機動力を生かした攻撃で少ないチャンスをものにして勝利を掴みたいです。

試合当日はチーム一丸となって試合に臨みますので、応援をお願いします。

# 地域おこし協力隊活動日記



岡野 希春  
(Kiharu Okano)

## 桃の生育過程を楽しめる桃の木オーナー制度

こんにちは、地域おこし協力隊の岡野希春です。

今回は私の活動内容についてお伝えします！

桃の木オーナー制度は、生育過程を楽しみながら収穫した桃を受け取ることができる取り組みです。今年は4月から75人のオーナーやその同伴者の方と摘花や袋掛けを行い、7月から3か月間で収穫体験を実施。延べ200人以上の方が国見町を訪れました。



▲複数人でシェアしている桃の木の前で



▲参加者は三世代や遠方オーナーの方も



▲甘くておいしい桃を試食しました

参加者からは「お花見会から大きく育った桃を間近で見られてとても良かった」「生産者の方々の努力を垣間見られ感謝です」といった声をいただきました。

オーナーの皆さんが複数回国見町に来ることで、自分の木に愛着がわき、農家さんとの関係性も深まっていると感じています。



井砂 海志「ハチの巣」



松浦 由菜「花」



鍋島 維希「みんなのマイロ」



佐藤 寧音「思い出のある音楽室」

国見小学校 (6年生)

心豊かな子どもたち



国見町は、千年以上育まれてきた国見の歴史・伝統・文化をこれから百年後に伝えていくため、これらを生かした「歴史まちづくり」を進めています。このコーナーでは町や地域が行っている取り組みについて、毎月お伝えしています。

【企画調整課地域振興係 ☎ 585-2967】  
【あつかし歴史館 ☎ 585-4520】

## あつかし歴史館で「七夕まつり」を開催！

8月6日(土)に大木戸歴史むらづくりの会との連携で、あつかし歴史館「七夕まつり」を開催しました。

年中行事の七夕や星の観察をテーマとして、七夕の飾りつけやプラネタリウムなどの体験活動を行い、家族で楽しめるイベントとなりました。

150人以上の来場者で、会場は子どもたちの笑顔で賑わいました。



イベントに参加した伊東さんご家族

### Interview 参加者の声

チラシを見て来ました。初めてのプラネタリウムでした。ドームの中は真っ暗で、いろいろな星がたくさんで、楽しかったです。また参加したいです！



### 七夕の飾りつけ

願い事は叶うかな？  
お菓子のプレゼントもありました。



### 星座早見盤づくり

デコレーションをしてオリジナルの星座早見盤が完成しました。

### メダカすくい

長蛇の列ができて、メダカに夢中になっていました。



### 花火

子どもたちの歓声が響き渡りました。



## 史跡阿津賀志山防塁 くにみ蓮まつり 2022

中尊寺蓮が見頃を迎える7月16日(土)から7月31日(日)にかけて、くにみ蓮まつり2022が開催されました。

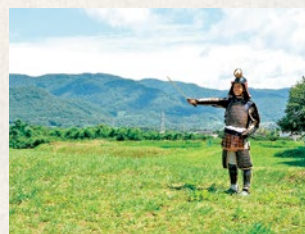
期間中の土日祝日には、(一社)二重堀サポートネットワークの皆さんによる案内ガイドや、ミニマルシェなどが行われました。今年の蓮は、去年よりも早めに咲き始め、県内外から多くの方が訪れました。

土器づくり体験や草木染体験は好評でした。そのほか、蓮の葉を利用した蓮シャワーでは水を浴びる子どもたちも見受けられ、甲冑体験では、甲冑を着て防塁や蓮池で写真を撮ることもできました。

イベントを通じて、蓮の美しさや町の歴史を伝える機会となりました。



蓮と阿津賀志山防塁



甲冑体験



土器づくり体験



蓮シャワー



協定を締結した畠山良平支店長（左）と引地真町長（右）

## 官民一体で災害に備える

国見町と東日本電信電話株式会社が協定締結

**町**と東日本電信電話（株）福島支店は7月28日、「災害時等における通信復旧の協力に関する協定」を締結しました。この協定は、災害により大規模な通信の途絶等が発生した場合、町と東日本電信電話（株）福島支店が緊密に連携し、通信設備の迅速かつ円滑な復旧を図り、住民の生活と安全を確保することを目的としたもの。相互協力により、災害に備えた地域防災力の向上を目指します。



石本仁振興局長（右）から感謝状を手渡される引地真町長（左）

## 県北管内トップの個人県民税徴収率 16回連続で国見町に知事感謝状

**令**和3年度における個人県民税徴収率が優良として、国見町に知事感謝状が贈呈されました。贈呈式は8月1日に国見町役場で行われ、石本仁福島県県北地方振興局長から引地真町長に感謝状が手渡されました。

令和3年度の収納率は現年課税分と滞納繰越分を合わせて99.34%で、知事感謝状の贈呈は今回で16回連続となります。



収穫した夏野菜を手にするあつかし農友会の皆さん

## 若手農業者のおいしい野菜をどうぞ!!

あつかし農友会がマルシェを初開催

く にみ農業ビジネス訓練所修了生と、町内の新規就農者による交流組織「あつかし農友会」が、8月7日に道の駅くみにみあつかしの郷でマルシェを初開催しました。

当日は、会のメンバーが心を込めて栽培・収穫した夏野菜を中心に、PRを行いながら対面販売。道の駅を訪れた方たちが、大きく育った国見の夏野菜や果物を買いました。このマルシェは今後も定期的開催する予定です。



座クッションを寄贈する八巻淳一グループリーダー（右）

## 快適な座り心地を体験して

株式会社エアウィーヴがクッションを寄贈

**今**年3月に町に工場を新設した、寝具メーカーの（株）エアウィーヴ（高岡本州代表取締役会長兼社長）が8月23日、自社製品の背もたれ付き座椅子クッション「座クッション」20個を町に寄贈しました。当日は（株）エアウィーヴ福島工場グループリーダーの八巻淳一さんが来庁。「町の皆さんに、ぜひこのクッションの座り心地を体験していただきたい」と述べました。クッションは、役場1階窓口カウンターに設置しています。

## がんばる子どもたちを応援

### 国見町青少年育成町民会議奨励金交付

**県** 大会や東北大会に出場した児童生徒に奨励金を交付しました。

#### ○ソフトテニス競技

##### 【第 65 回東北高等学校ソフトテニス選手権大会】

佐久間柊友（高 2）

##### 【第 50 回東北中学校ソフトテニス大会】

佐藤来未（中 3）、佐藤優心（中 3）

##### 【ハイスクールジャパンカップソフトテニス 2022 福島県代表選考大会】

渡辺乙葉（高 3）、佐藤遥哉（高 2）、宍戸結（高 2）

##### 【第 39 回全日本小学生選手権大会福島県最終選考会】

齋藤充希（小 6）

##### 【第 68 回福島県高校体育大会】

渡辺乙葉（高 3）、佐藤遥哉（高 2）、佐久間柊友（高 2）

宍戸結（高 2）、鈴木拓磨（高 2）、松浦希望（高 2）

##### 【第 75 回福島県総合体育大会】

佐藤遥哉（高 2）、佐久間柊友（高 2）、宍戸結（高 2）

鈴木拓磨（高 2）、岩城龍音（高 1）

#### ○硬式テニス競技

##### 【第 75 回福島県総合体育大会】

齋藤蓮斗（高 1）



奨励金を受け取った皆さん



奨励金を受け取った佐藤優心さん(左)と佐藤来未さん(右)

## 国保事業に対する功績をたたえて

### 福島県国民健康保険団体連合会長表彰伝達

**国** 見町国民健康保険運営協議会委員の赤井畑直明さんは 8 月 24 日、福島県国民健康保険団体連合会長表彰の伝達を引地真町長から受けました。

今回の表彰は、町の国民健康保険運営協議会委員として 16 年以上在任し、国民健康保険事業の運営や向上発展に尽力された功績が認められての受賞です。



表彰状を手にする赤井畑直明さん

## 上位入賞を目指し決意表明

### 市町村対抗軟式野球国見町チームが表敬訪問

**市** 町村対抗福島県軟式野球大会に出場する国見町チームが、8 月 30 日に引地真町長を表敬訪問。佐久間裕明チーム代表へ引地真町長より町旗の授与が行われました。

佐久間代表は、「対戦相手は強豪ばかりですが、相手の胸を借りるつもりで全力でプレーします」と述べ、初戦突破への意気込みを見せました。※ 7 ページにチーム紹介記事



まずは初戦突破を目指し奮闘を誓いました



ほけん課 保健係 ☎ 585-2783  
E-mail:hoken@town.kunimi.fukushima.jp

## 「里親入門講座」開催のお知らせ

社会的養護を必要とする児童の受け皿となる里親制度について県民の理解を広め、里親に関心を持っていただくために、「里親入門講座」を開催します。

■開催主体 主催：福島県中央児童相談所／共催：福島市・本宮市（予定）

■開催日時・場所 第1回 10月20日(木) 午前10時～午前11時30分  
本宮市民元気いきいき応援プラザ（本宮市本宮字千代田 60-1）  
第2回 10月25日(木) 午前10時～午前11時30分  
福島市市民会館（福島市霞町1番52号）

■対象者 地域における子育て支援や里親制度、児童の福祉に関心のある方。

■定員 各会場 20人

■参加費 無料

■内容 (1) 講義「里親ってどんな親？～里親制度を学ぼう」  
(2) 里親体験談

■申込方法及び問い合わせ先 電話またはファックス、e-mailにて申し込みください。

福島県中央児童相談所（福島市森合町10-9） ☎ 024-534-5101（土日祝日除く 8:30～17:15）  
【Fax】024-534-5211 【メールアドレス】tyuuou.jisou@pref.fukushima.lg.jp

## いのちを救う 愛の献血にご協力を！

9月23日(金)は国見町の献血の日です。

場 所	受付時間
道の駅国見 あつかしの郷	午前10時から午後4時 (正午～午後1時は休憩時間)



### 国見町子育て世代包括支援センター

## ももさぽインフォメーション

### ニコニコ相談会

実施日 11月16日(木)  
時 間 午前10時～午前11時  
会 場 子育て支援センター  
(藤田保育所内)  
対象者 国見町在住の妊婦  
持ち物 国見町在住の乳児及び保護者  
母子健康手帳、子どもの飲み物  
申込み 前日までにほけん課保健係または  
藤田保育所 (☎ 585-2374)へ連絡

### 乳児検診

実施日 11月24日(木)  
時 間 午後1時15分～午後1時45分  
会 場 観月台文化センター 第1和室  
対象者 3か月児 (令和4年7月生まれ)  
9か月児 (令和4年1月生まれ)  
持ち物 母子健康手帳、オムツなど  
内 容 医師の診察、身体測定、調乳、  
離乳、予防接種などについて

### 3歳6か月児健診

実施日 11月17日(木)  
時 間 午後1時30分～午後1時45分  
会 場 森江野町民センター  
対象者 平成31年2月1日～  
平成31年4月30日生まれ  
持ち物 母子健康手帳  
内 容 医師の診察、身体測定、視力・  
聴力検査など

## インボディで体調管理を始めませんか？

皆さんは「インボディ」で体成分の測定はしましたか？

昨年町で導入した「インボディ」は、体を構成する基本成分である体水分・たんぱく質・ミネラル・体脂肪を定量的に分析し、健康管理に必要な体成分を正確に評価できる機械です。体重やBMIだけではなく、栄養状態や発達のバランスの変化をモニタリングしながら、皆さんの健康管理のお手伝いをしてくれます。

町では、保健師が健康教室や地域の「通いの場」で、定期的に参加者の測定を行っています。体の変化を目で追って分かることや、体重減少に必要なあなただけの消費カロリーを知ることができます。まだ測定をしていない方はぜひ活用してください。地域のサロンやクラブでの測定も可能ですので、お気軽にほけん課まで問い合わせください。



- **設置場所** 役場庁舎内ほけん課保健係窓口前 ※事業で持ち出している場合もあります
- **利用可能時間** 平日 午前8時30分～午後5時15分 (貸出のみはしていません)
- **問い合わせ先** ほけん課保健係 ☎ 585-2783

## 9月24日～30日は結核予防週間です

結核は過去の病気ではありません。福島県内では、令和2年に122人の方が新たに結核を発症しています。そのうち、約6割が65歳以上の方です。

結核は、人から人にうつる感染症で、自分が結核だと気づかずまわりの人々にうつしてしまうことがあります。結核は早期発見・早期治療により治すことができますので、結核に関心を持ち、正しい知識を身に付けましょう。

- ☑ 長引く咳、タンが出る、長引くだるさ、長引く微熱、胸の痛み、体重減少がみられたら、すぐに病院を受診しましょう。
- ☑ 65歳以上の方は、年に1回胸部レントゲン検査を受けましょう。
- ☑ 生後1歳までにBCG接種を受けましょう。

※ BCGは、早期に結核に対する免疫をつけて、乳児の重症化を防ぐ予防接種です。

## 院長先生の診察室から

【第10回】



公立藤田総合病院院長  
近藤 祐一郎 先生

今年は大変な猛暑となりました。予想外の感染力の強力な新型コロナウイルス感染症(BA.5)が大流行して、第7波となり、福島県の新規感染者は二千人超えが続いています。国見町の確認された新型コロナウイルス感染者は8月10日現在245人です。令和2年国勢調査人口は8639人、町民の2.84%の感染が確認されたこととなります。福島県全体5.58%、福島市5.36%、伊達市3.94%、桑折町4.23%、川俣町2.88%でした。都市部に比較すると感染者数は少ないですが、感染対策を守って、ワクチン接種をお願いします。

多くの方がワクチン接種を受けています。福島県では8月10日現在3回目接種率70.2%(全人口に対する接種率)でした。ワクチンの変異株への効果、副反応、効果持続期間、若年者への接種等、様々な検討すべき点があります。一方、変異株に対するワクチンの開発が進んでいます。最新の情報に基づき、国見町と協力しながら対応しますので、御理解・御協力をよろしくお願いいたします。

マスコミで、大都会での医療崩壊のニュースが流れています。当地域は医療スタッフの不足は従来から深刻です。夜間、休日はスタッフが少なく多忙ですので、日中の受診をお願いします。医療提供体制を維持するために、住民の皆さんのご協力も必要です。新型コロナウイルス感染症との共存を模索する時期になってきたと考えています。



地域学校協働本部事業

国見っ子わんぱく広場



野外体験活動はいわき市へ。日産自動車いわき工場ではネジ締めなどを体験。アクアマリンふくしまでは悠々と泳ぐ魚に興味津々でした。特別体験活動は、寿クラブ連合会の皆さんと一緒に射的やお菓子釣り、プラズマカーなどの夏まつりを楽しみました。

くみに夏休み学習会



小学5・6年生31人が、宿題やテーマ学習に取り組みました。特に、中学入試問題へのチャレンジ学習では、レベルの高い難問にチャレンジし、仲間と次々にクリアするなど学生ボランティアも「すごい集中力」と驚いていました。

少年仲間づくり教室「自然体験キャンプ」



教室生29人がいわき海浜自然の家で、仲間と協力しながら野外炊飯やキャンプファイヤー、ナイトハイクなどを行い、親睦を深めました。また、あぶくま洞の迫力ある鍾乳洞も見学しました。

夏休み親子工作講座「ダンボールピザづくり体験」



小学生の親子6組14人が参加し、ダンボールでピザ窯を作成して実際にピザを焼きました。生地を発酵させている間には、木製の火おこし器で火おこし体験を行いました。美味しそうに焼きあがったピザを前に笑顔があふれ、夏の思い出のひとつになりました。

公民館事業

給食センター体験ツアー

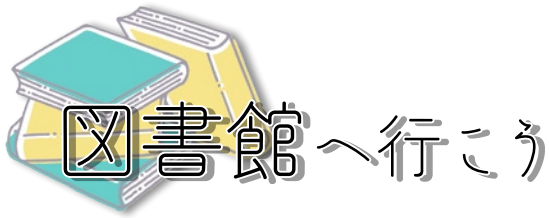


親子8組が参加し、内部見学をしながら衛生管理や給食ができるまでについて理解を深め、野菜洗いや皮むき、大きな釜でカレーを混ぜる調理体験をしました。

岩手県平泉町との児童交流事業



国見小6年生5人が平泉町の小学生と一緒に平泉文化遺産センター等を見学し、町の歴史や国見町とのつながりを学びました。また、福島県沖地震支援への感謝を伝えながら、道の駅平泉で国見町産桃のPRと販売を行いました。



国見町図書館からのお知らせや新刊図書情報を掲載しています。ぜひお友達登録してください！



▲ LINE 登録は  
コチラから



## 国見町ビブリオバトルが開催されました！

第1回国見町ビブリオバトルが、7月31日に観月台文化センターで開催され、県北中学校の片平采さん、齋藤心晴さん、齋藤莉々花さんの3人が参戦し、5分間の制限時間内でお薦め本の内容や魅力を紹介しました。

3人のバトルは、どの本も読んでみたいと思える魅力あふれる素晴らしい発表で観戦者を魅了しました。



▲夜が明けたら  
いちばんに君に会いに行く  
汐見夏衛（著）



観戦者約20人が「一番、読んでみたい」と思った本に投票した結果、「夜が明けたら いちばんに君に会いに行く」がチャンプ本に選ばれました！

紹介した本は図書館内に展示していますので、ぜひ借りて読んでみてくださいね。

## 手作り絵本講座「世界に1冊のオリジナル絵本を作ろう！」

子ども司書活動では8月12日と18日に、八巻静子氏を講師に迎え「手作り絵本講座」を実施しました。

本の中身や表紙の土台を作成後、イメージを膨らませながら絵や物語を描きました。最後に表紙と貼り合わせ製本し、完成した絵本の発表を行いました。



## 参加者募集中!!

### 総合型地域スポーツクラブ・プレ事業 & スポーツテスト開催!!

総合型地域スポーツクラブで何ができるの？——

実際に体験できる「プレ事業」を開催します。さまざまなスポーツプログラムを準備しています。子どもも大人も高齢者も一緒に、スポーツを楽しみませんか。

スポーツテスト（20歳～64歳の部、65歳～79歳の部）も行います。日ごろから運動している人も、あまりしていない人も、自分の体力・運動能力を計測しましょう。

さらに、「インボディ」であなたの身体組成を知ることができます。この機会にぜひ！

開催日時：9月18日(日)

午前9時から（プレ事業）

午前11時から（スポーツテスト）

場所：上野台運動公園

受付：上野台体育館・柏葉体育館

生涯学習課 ☎ 585-2676

### 町民登山参加者募集!!

南蔵王の紅葉を楽しみながら登山をしてみませんか？



日時：10月16日(日)

参加料：2,000円

目的地：南蔵王芝草平 申込開始：9月26日(日)

定員：20人 ※午前9時から観月台文化センター窓口で受付（電話不可）

# お知らせ

## アンケートへの ご協力をお願い

「成人式」、「はたちのつどい」のあり方について、アンケートを実施しています。17歳から20歳の方と、その保護者へアンケートが郵送されていますので、ご協力をお願いします。

返信用封筒にて、9月15日困までポストへ投函してください。

☎ 生涯学習課生涯学習係  
58512676

## 旧優生保護法による優 生手術等を受けた方へ

旧優生保護法に基づく優生手術（子どもができなくなる手術）等を受けた方に対し、国から一時金が支給されます。請求方法など、詳しくは相談窓口へお問い合わせください。

▼対象者 昭和23年9月11日から平成8年9月25日の

間に優生手術等を受けた方  
▼一時金の金額 320万円（一律）

▼請求期限 令和6年4月23日

☎ 福島県 旧優生保護法に関する相談窓口  
52118294

## 救急車の適正利用に ご協力ください

伊達地方消防組合管内においても新型コロナウイルス感染症拡大の影響もあり、救急出動件数が増加傾向にあります。

「救急車を呼んだ方がいい？ 病院に行った方がいい？」など判断に悩まれる場合には、県で実施している救急夜間相談

#7799、こども救急電話相談#8000（午後7時～翌朝8時）の相談ダイヤルもご利用いただき、救急車の適正利用にご協力をお願いします。

☎ 伊達地方消防組合消防本部  
57514101

## 10月は不正軽油 撲滅強化月間

県では、10月を「不正軽油撲滅強化月間」と定め、関係団体と協力して、不正軽油の排除に取り組んでいます。「不正軽油を作らない・売らない・買わない・使わない」不正軽油の防止・撲滅には、皆さんの協力と情報提供が欠かせません。

不正軽油の情報提供については、県庁税務課または最寄りの地方振興局県税部までご連絡ください。

☎ 不正軽油ホットライン（県庁総務部税務課）  
52117205

☎ 県北地方振興局県税部  
52112699

## 消費税のインボイス 制度に関する説明会

福島県税務署では、事業所の方を対象に消費税のインボイス制度説明会を開催します。

説明会は、事前予約制により、各回とも定員になり次第、受付を終了します。

会場駐車場は、利用台数に限りがあるので、公共交通機関等を利用してください。

▼日時 10月26日（日）、11月24日（日）、12月15日（日）※3日間とも午前10時30分～午後11時30分、午後2時45分の2回開催。

午後の部は課税事業者向け、午後の部は免税事業者向け。

▼会場 福島県税務署2階大会議室（福島市森合町16-6）

☎ 福島県税務署法人課税第1部門  
50312417

## 10月1日から7日は 「公証週間」です

10月1日から7日は「公証週間」です。

公証制度は、公証人が大切な遺言・契約の公正証書の作成、確定日付の付与、私文書の認証など、国の公証に関する事務を取り扱う制度です。

遺産相続、任意後見契約、金銭貸借、不動産貸借、離婚に際しての慰謝料、養育費などの問題は、後々にもめごとを引き起こしがちで

です。そんなとき遺言や当事者間の取り決めに公正証書にしておけば、トラブルを防止し、権利や財産を守ることが出来ます。

相談は無料です。お気軽にご相談ください。

☎ 福島県公証人合同役場  
52112557

## 障がいについて理解を 深めてみませんか？

専門講師による障がいに関する講話のほか、障がい者との交流を通じて、障がい者の基本的理解、関わり方等を深めることを目的とした障がい者サポーター養成講座を開催します。

▼日時 10月15日（土）午前10時～正午

▼開催場所 観月台文化センター 大研修室

▼参加方法 電話で9月30日までに申し込み

☎ 福福社課社会福祉係  
58512793

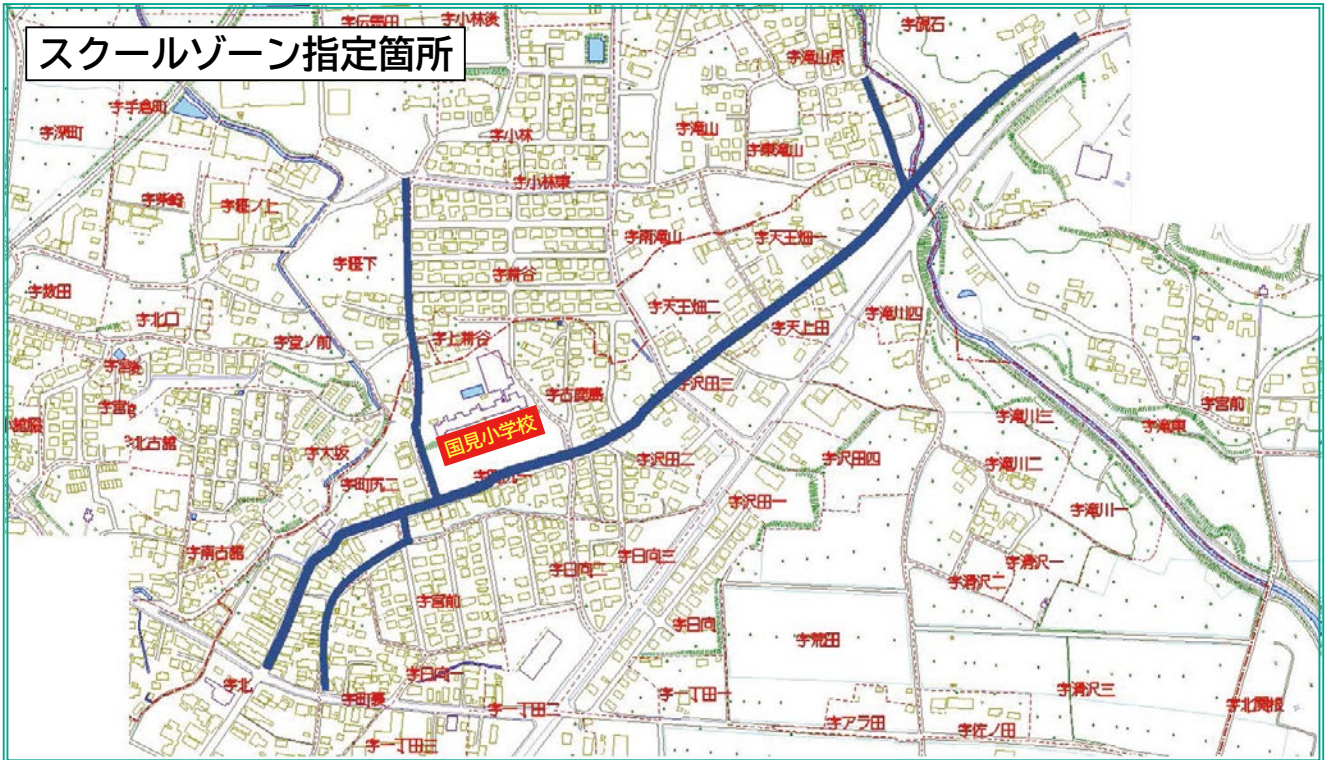


広告掲載

## スクールゾーン 周知について

国見小学校付近には、スクールゾーンに指定されている箇所があります。指定されている箇所は、平日の午前7時から午前8時の間は通行禁止となっています。通行禁止時間にスクールゾーンをやむを得ず通行する場合は、警察署へ許可証を申請してください。

☎ 585-2116  
 国見小学校  
 国見小学校環境防災係



## あなたや大切な方のところは元気ですか？

9月は福島県の自殺対策強化月間です。日本における自殺者数は毎年約2万人おり、福島県でも約300人の人々が自殺で命を落としています。こころやからだの不調があればひとりで悩まず、周りや相談窓口にご相談ください。また、あなたの周りに「以前と比べ元気がない」「いつもと様子が違う」など気になる方はいませんか。こころやからだの不調に気づき、必要な支援への繋がりが一人の尊い命を守ることに繋がります。

相談機関・相談窓口	連絡先	相談受付時間
こころの健康相談ダイヤル	☎ 0570-064-556	月～金 午前9時～午後5時 ※祝休日・年末年始を除く
福島いのちの電話	☎ 536-4343	毎日 午前10時～午後10時 ※毎月第3土曜日は午後10時～翌日午前10時
	☎ 0120-738-556	毎月10日 午前8時～翌日午前8時
岩手・宮城・福島専用 よりそいホットライン	☎ 0120-279-226	24時間 365日
県精神保健福祉センター	☎ 535-3556	月～金 午前8時30分～午後5時15分 ※祝休日・年末年始を除く
県北保健福祉事務所	☎ 534-4300	
町福祉課社会福祉係	☎ 585-2793	

## 農業委員会

- ◆日時 9月14日(木) 午後1時30分から
- ◆場所 役場2階 大会議室
- ☎農業委員会事務局 ☎ 585-2890

## マイナンバーカード休日臨時相談窓口

まだマイナンバーカードを持っていない方は、この機会にぜひマイナンバーカードを作りましょう。

- ◆日時 9月25日(水) 午前9時～午後4時
- ◆受付場所 住民防災課戸籍係（緑の1番窓口）
- ☎住民防災課戸籍係 ☎ 585-2115

## 今月の納期限は9月30日(金)

忘れず納めましょう

### 固定資産税 第2期

☎税務課収納係 ☎ 585-2780

### 国民健康保険税（普通徴収） 第3期 後期高齢者医療保険料（普通徴収） 第2期

☎ほけん課国保係 ☎ 585-2785

### 介護保険料（普通徴収） 第3期

☎福祉課長寿介護係 ☎ 585-2125

『広報くにみ』に掲載された  
写真を希望する方は  
総務課秘書広報係  
(☎ 585-2113) まで  
ご連絡ください。



## 町営住宅・定住促進住宅の 空室状況をお知らせします

(令和4年8月末)

定住促進 住宅	1部屋	滝山団地	1部屋
子育て住宅	空室なし	板橋南団地	空室なし

☎建設課管理係 ☎ 585-2972

## 各種相談会

### 『心配ごと相談』

- ◆日時 10月13日(木)、10月27日(木)  
午前9時～正午
- ◆場所 観月台文化センター 第2和室
- ◆相談員 民生児童委員

### 『障がい者相談』

- ◆日時 10月18日(木) 午前10時～午後4時
- ◆場所 観月台文化センター 第2和室
- ◆相談員 NPO法人「ひびきの会」

### 『国見町結婚世話やき人 主催交流会「はな結びくにみ」』

- ◆日時 10月23日(水) 午後1時30分～午後3時
- ◆場所 観月台文化センター 大研修室

※秘密は厳守、相談無料です。

☎福祉課社会福祉係 ☎ 585-2793

広告掲載

9/9	金	・広報くにも9月号発行日 ・いきいきサロン第8・9(午後1時半～) ・家庭教育講演会、くにも観月台カレッジ研修旅行
10	土	・国見っ子わんぱく広場(体を使ったゲーム)
11	日	
12	月	・いきいきサロン泉田下(午前10時～)
13	火	
14	水	・いきいきサロン第3(午後1時半～) ・イキイキ子育てクラブ
15	木	・いきいきサロン第2(午後1時半～) ・1歳6か月児健診 ・移動図書館(2年生)
16	金	・いきいきサロン大木戸(午後1時半～)
17	土	
18	日	・総合地域スポーツクラブプレ事業、スポーツテスト ・敬老の日
19	月	・市町村対抗軟式野球大会(須賀川市・牡丹台野球場) ・いきいきサロン山根(午前10時～) 徳北・第7(午後1時半～)
20	火	・いきいきサロン第1(午後1時半～) ・ニコニコ相談会
21	水	・粗大ごみ収集日
22	木	・いきいきサロン泉田中(午後1時半～)
23	金	・秋分の日
24	土	・子ども司書講座(本の装備)
25	日	
26	月	・いきいきサロン高城(午後1時半～)
27	火	・いきいきサロン板橋(午前10時～) 石母田(午後1時半～)
28	水	・いきいきサロン貝田(午後1時半～) ・イキイキ子育てクラブ ・いきいきサロン大枝(午前10時～) 光明寺(午後1時半～)
29	木	・ブックスタート
30	金	・いきいきサロン源宗山(午後1時半～) ・くにも観月台カレッジ(健康セミナー)
10/1	土	・子ども司書講座(POP作り)
2	日	・第57回国見町・桑折町青少年健全育成剣道大会
3	月	・いきいきサロン川内(午後1時半～) ・観月台文化センター休館日
4	火	・いきいきサロン内谷・鳥取(午後1時半～) ・移動図書館(3年生)
5	水	・いきいきサロン太田川(午後1時半～) ・粗大ごみ収集日
6	木	・いきいきサロン塚野目(午後1時半～)
7	金	・いきいきサロン第4(午後1時半～)
8	土	・国見っ子わんぱく広場(創作活動)
9	日	

## 10月の休日当番医(診療時間：午前9時～午後5時)

当番日	医療機関名	電話番号
2日(日)	大木内科医院 (伊達市保原町本町4)	☎ 575-3343
9日(日)	(医)小野寺整形外科医院 (伊達市保原町上保原寺前2-7)	☎ 575-2001
10日(祝)	井上内科クリニック (桑折町谷地石塚15)	☎ 581-2202
16日(日)	(医)大山クリニック (伊達市北後13-1)	☎ 583-2136
23日(日)	(医)桑名医院 (伊達市片町41)	☎ 583-3024
30日(日)	北福島医療センター (伊達市箱崎東23-1)	☎ 551-0551

※当番医が変更になる場合や診療していない科もありますので、事前に電話で確認のうえ、受診してください。

## 戸籍の窓口

7月21日～8月20日受付分

【当町窓口で受付した方で、町内に住所を有する方を掲載しています】

## ● 誕生おめでとう ●

横山 <sup>たいち</sup> 太一ちゃん (滝山)  
貴之さん 裕子さん

## ● おくやみ申し上げます ●

桜澤 政一さん 85 (高城)  
星野サツ子さん 75 (光明寺)  
中野 ヤスさん 91 (鶉町)  
蓬田 安子さん 90 (町東)  
大沼 君江さん 91 (国見の里)  
阿部 榮作さん 101 (泉田下)

掲載を希望されない方は、届出の際にお申し出ください。

## 人口と世帯

令和4年7月31日現在

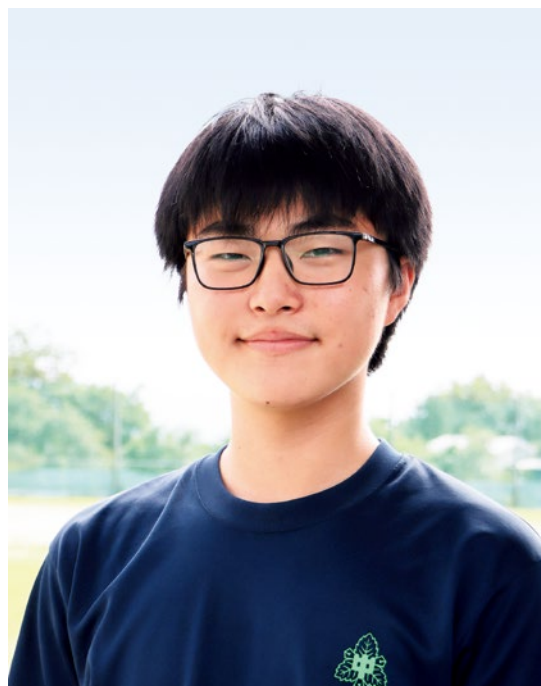
※住民基本台帳人口

人口	8,479人	(-1)
男	4,079人	(-4)
女	4,400人	(+3)
世帯	3,403世帯	(+1)

# 夢に向かって

自分の可能性を信じて——

佐藤 <sup>ゆうま</sup>優真 さん (県北中3年)



バレーボール部でキャプテンを務める佐藤優真さん。部活に懸ける熱い思いを語ってくれました。将来の夢をしっかりと見つけ、実現に向けて突き進む姿が想像できました。

私の将来の夢は、まだ決まっていません。いろいろと考えてみたことはありましたが、自分に何が合っているのか、見つけているところです。今は部活動に熱中しているので、将来のことを考えることができないのかもしれません。

中学校からバレーボールを始めたのですが、とても楽しくて集中して部活動に打ち込んでいます。また、バレーボール部のキャプテンを務めていて、部員のおかげで県大会にも出場することができました。部活以外のことは後回しにして、がむしゃらに進んできたように思います。

今後は、勉強にも集中して取り組んで、高校に進学しても大好きなバレーボールを続けていきたいと思っています。また、勉強だけでなく、今やるべきことを集中してやれるようになりたいと思うし、どんな職業に就いたとしても、仕事もプライベートも自分がやっていることを楽しめるような大人になりたいです。

町長  
コラム



ま  
真 ころむ

【第14回】

## あきらめない夏

夏の一日。まず、大木戸むらづくりの会が手作りで行う「七夕まつり」を訪ねる。会場のあつかし歴史館と前庭を見て、子ども、いっぱいだねと言うと、大木戸から出た人たちが子どもや孫たちを連れて来てくれるのだと阿部初男さん。かき氷や焼きそば、手工芸品の屋台、館内のプラネタリウムで、大人も子どもも楽しんでる。

同じ日の夜。道の駅。商工会青年部が核になって行う「希望の光プロジェクト」。新型コロナウイルスで苦しんでる全ての人たちを励ましたいと遠藤和則さん。企画、資金調達、実施までを担う。ごめん、行政は補助金を一切出してない。町内3か所同時、夜空に花が咲く。その光の花を見上げる顔はみんな素敵。

次の週。徳江北部コミュニティセンター。徳江北部振興会が、宝くじの助成を受けて新調した盆踊り用品のお披露目会。新型コロナウイルス前は観音様の境内で賑やかに行ってた盆踊り。今は中止してるけど来年こそはと本多洋志さん。その思いが、大型鉄板台やかき氷機、テントに込められてる。

どの取り組みも今を認めながら、次を考え、前を向いてる。すごいな、みんな。

P.S. あ、焼きそば、ゴチ。超うまくて、びっくり。さては奥さんにしごかれてるな。



引地 真